



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月31日
上場取引所 東

上場会社名 岡部株式会社
 コード番号 5959 URL <http://www.okabe.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 廣渡 眞
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部統括部長 (氏名) 細道 靖 TEL 03-3624-5119
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年9月30日）

（1）連結経営成績（累計） （%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	44,795	△7.3	3,477	△14.8	3,636	△13.4	2,284	△65.4
28年12月期第3四半期	48,328	△5.0	4,080	△4.2	4,200	△4.6	6,596	129.3

（注）包括利益 29年12月期第3四半期 4,382百万円（△22.4%） 28年12月期第3四半期 5,647百万円（42.9%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	45.85	—
28年12月期第3四半期	129.60	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	87,432	54,440	62.3
28年12月期	81,919	51,404	62.8

（参考）自己資本 29年12月期第3四半期 54,440百万円 28年12月期 51,404百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	12.00	—	12.00	24.00
29年12月期	—	15.00	—	—	—
29年12月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注）29年12月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 12円00銭 記念配当 3円00銭

29年12月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 12円00銭 記念配当 3円00銭

3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	△1.9	5,700	3.1	5,800	0.3	3,640	△53.7	71.81

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期3Q	53,790,632株	28年12月期	53,790,632株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	3,963,016株	28年12月期	3,963,082株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期3Q	49,827,563株	28年12月期3Q	50,898,254株

(注) 期末自己株式数には、「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式（29年12月期3Q 98,134株、28年12月期 一株）が含まれております。また、「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式に含めております（29年12月期3Q 68,726株、28年12月期3Q 一株）。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年1月1日～平成29年9月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなど、緩やかな回復基調で推移したものの、海外における地政学的リスクの高まりが懸念される状況となりました。

当社グループの主な需要先であります建設業界におきましては、首都圏を中心とした大規模再開発等の工事が徐々に着工されたことなどにより、当第3四半期連結累計期間の着工床面積は前年を上回って推移しました。

このような経営環境のなか、当社グループは、創業100周年となる当連結会計年度を初年度とする中期3ヵ年経営計画「NEXT100～Exciting Future～」を策定し、「次の100年（NEXT100）」の飛躍につながる基礎の構築に取り組んでおります。

これらの事業環境や取り組みにより、建設関連製品事業の業績は堅調に推移しましたが、当連結会計年度においては、昨年度に譲渡したホテル事業の売上高、営業利益およびホテル事業譲渡による特別利益が計上されていないことなどにより、当第3四半期連結累計期間における売上高は447億9千5百万円（前年同期比7.3%減）、営業利益は34億7千7百万円（前年同期比14.8%減）、経常利益は36億3千6百万円（前年同期比13.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は22億8千4百万円（前年同期比65.4%減）となりました。

セグメント別の業績はつぎのとおりであります。

① 建設関連製品事業

国内では、構造機材製品であるOSリングの販売促進ツールとして運用を開始したクラウド型顧客向けサービスが浸透したことや、都市土木における耐震改修需要を取り込んだことなどにより、構造機材製品・土木製品の販売が堅調に推移しました。また、北米においても建設資材の販売が堅調に推移した結果、売上高は371億8千万円（前年同期比5.5%増）となり、営業利益は29億5千6百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

② 自動車関連製品事業

主力のバッテリー端子製品において、欧州における販売が堅調に推移したものの、円高による為替換算レートの影響を受けたことなどにより、売上高は68億7千6百万円（前年同期比1.3%減）となりました。利益面におきましては、製造ラインの修繕費用の増加などにより、営業利益は6億1千3百万円（前年同期比24.2%減）となりました。

③ その他の事業

海洋事業において、浮漁礁製品の納入が第4四半期以降にずれ込んだことなどにより、売上高は7億3千8百万円（前年同期比20.2%減）となり、営業損益は9千2百万円の損失（前年同期は2千2百万円の営業損失）となりました。

(参考1) 前第3四半期連結累計期間（平成28年1月1日～平成28年9月30日）におけるホテル事業の業績
 売上高：52億4百万円
 営業利益：5億1百万円

(参考2) 前第3四半期連結累計期間（平成28年1月1日～平成28年9月30日）におけるホテル事業譲渡による特別利益
 特別利益：61億5千万円

(参考)連結事業別・製品別売上高

(単位：百万円未満切捨表示)

		前第3四半期連結累計期間 自平成28年1月1日 至平成28年9月30日		当第3四半期連結累計期間 自平成29年1月1日 至平成29年9月30日		増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
建設関連 製品事業			%		%	%
	仮設・型枠製品	5,323	11.0	5,227	11.7	△1.8
	土木製品	3,988	8.3	4,461	10.0	11.9
	構造機材製品	13,409	27.7	14,712	32.8	9.7
	建材商品(国内) (注)1	9,145	18.9	9,128	20.4	△0.2
	国内計	31,866	65.9	33,528	74.8	5.2
	建材商品(海外) (注)1	3,368	7.0	3,651	8.2	8.4
	海外計	3,368	7.0	3,651	8.2	8.4
当事業計	35,235	72.9	37,180	83.0	5.5	
自動車関連製品事業		6,963	14.4	6,876	15.4	△1.3
ホテル事業(注)2		5,204	10.8	—	—	△100.0
その他の事業(注)3		925	1.9	738	1.6	△20.2
合 計		48,328	100.0	44,795	100.0	△7.3

(注) 1 当連結会計年度より、建設関連製品事業における建材商品を国内、海外に分けて表示しております。

2 ホテル事業は、前連結会計年度において事業譲渡を完了しております。

3 その他の事業は、当社のコア事業である建設関連製品事業および自動車関連製品事業に属さない多角化事業であり、海洋資材製品の製造販売および米国における釣り用錘製品の製造販売等の各業務を行っております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月14日発表の平成29年12月期通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,694,593	23,592,693
受取手形及び売掛金	20,048,397	21,238,706
有価証券	500,000	—
商品及び製品	4,724,418	5,486,888
仕掛品	874,016	1,067,289
原材料及び貯蔵品	1,411,755	1,720,092
その他	1,017,724	1,176,553
貸倒引当金	△25,767	△30,825
流動資産合計	51,245,139	54,251,398
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,744,807	8,906,287
機械装置及び運搬具(純額)	3,369,792	3,710,140
土地	3,529,121	3,762,482
その他(純額)	1,307,706	2,721,374
有形固定資産合計	16,951,428	19,100,285
無形固定資産		
のれん	305,971	283,337
その他	375,876	324,663
無形固定資産合計	681,847	608,001
投資その他の資産		
投資有価証券	8,581,193	9,020,593
その他	4,592,267	4,536,784
貸倒引当金	△154,042	△103,850
投資その他の資産合計	13,019,419	13,453,528
固定資産合計	30,652,695	33,161,815
繰延資産		
社債発行費	21,504	19,085
繰延資産合計	21,504	19,085
資産合計	81,919,339	87,432,299

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,387,368	4,989,423
電子記録債務	8,217,219	8,199,522
短期借入金	453,078	1,849,737
未払法人税等	1,742,437	6,039
賞与引当金	72,422	397,305
その他	3,700,897	3,931,415
流動負債合計	17,573,424	19,373,442
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	8,338,000	8,286,000
株式給付引当金	—	14,765
退職給付に係る負債	1,675,377	1,698,051
資産除去債務	40,167	40,426
その他	1,887,595	2,579,515
固定負債合計	12,941,140	13,618,760
負債合計	30,514,565	32,992,203
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,911,700	6,911,700
資本剰余金	6,039,545	6,062,754
利益剰余金	39,694,256	40,632,115
自己株式	△2,693,524	△2,716,673
株主資本合計	49,951,977	50,889,896
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,992,179	2,939,720
為替換算調整勘定	△505,554	626,317
退職給付に係る調整累計額	△33,827	△15,838
その他の包括利益累計額合計	1,452,797	3,550,199
純資産合計	51,404,774	54,440,096
負債純資産合計	81,919,339	87,432,299

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	48,328,490	44,795,118
売上原価	35,098,909	32,234,135
売上総利益	13,229,581	12,560,982
販売費及び一般管理費	9,149,168	9,083,302
営業利益	4,080,412	3,477,679
営業外収益		
受取利息	27,656	16,888
受取配当金	102,155	137,548
その他	154,059	170,928
営業外収益合計	283,871	325,364
営業外費用		
支払利息	67,221	40,215
訴訟関連費用	—	60,942
その他	96,373	65,453
営業外費用合計	163,595	166,612
経常利益	4,200,689	3,636,431
特別利益		
固定資産売却益	478	647
投資有価証券売却益	—	17,390
関係会社株式売却益	6,150,918	—
特別利益合計	6,151,396	18,037
特別損失		
固定資産処分損	5,583	11,330
特別退職金	17,254	—
工場移転費用	—	31,309
その他	10,670	8,560
特別損失合計	33,508	51,200
税金等調整前四半期純利益	10,318,577	3,603,268
法人税、住民税及び事業税	3,732,576	1,335,545
法人税等調整額	△10,158	△16,952
法人税等合計	3,722,417	1,318,592
四半期純利益	6,596,160	2,284,676
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,596,160	2,284,676

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	6,596,160	2,284,676
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△176,120	947,540
繰延ヘッジ損益	△21,012	—
為替換算調整勘定	△771,802	1,131,871
退職給付に係る調整額	19,889	17,989
その他の包括利益合計	△949,045	2,097,401
四半期包括利益	5,647,114	4,382,077
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,647,114	4,382,077

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,318,577	3,603,268
減価償却費	1,385,732	1,071,314
賞与引当金の増減額(△は減少)	322,962	324,883
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△36,314	△47,943
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	60,184	47,703
受取利息及び受取配当金	△129,811	△154,436
支払利息	67,221	40,215
関係会社株式売却損益(△は益)	△6,150,918	—
固定資産売却損益(△は益)	1,326	6,359
売上債権の増減額(△は増加)	1,928,128	△1,007,950
たな卸資産の増減額(△は増加)	△626,597	△921,353
その他の流動資産の増減額(△は増加)	87,233	△21,262
仕入債務の増減額(△は減少)	△679,097	1,404,175
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△238,990	△101,565
未払消費税等の増減額(△は減少)	431,035	△219,772
その他	192,233	116,471
小計	6,932,904	4,140,107
法人税等の支払額	△2,061,728	△3,244,338
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,871,175	895,769
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	206,385	—
有価証券の償還による収入	—	500,000
有形固定資産の取得による支出	△2,415,878	△2,366,617
無形固定資産の取得による支出	△54,512	△35,768
投資有価証券の取得による支出	—	△700,000
投資有価証券の償還による収入	—	200,000
投資有価証券の売却による収入	4,849	1,516,706
子会社株式の取得による支出	△30,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	10,856,294	—
保険積立金の積立による支出	△99,276	△103,895
保険積立金の払戻による収入	125,514	168,801
長期預け金の預入による支出	△3,110,472	—
利息及び配当金の受取額	127,440	163,368
その他	17,447	89,092
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,627,791	△568,312
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,525,060	4,615,851
短期借入金の返済による支出	△5,188,489	△4,222,645
長期借入れによる収入	5,831,353	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△2,326,000	△76,000
自己株式の取得による支出	△998,932	△89,951
社債の発行による収入	977,420	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△75,700
配当金の支払額	△681,769	△678,317
利息の支払額	△73,762	△40,973
その他	△111,136	△51,483
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,953,743	380,780
現金及び現金同等物に係る換算差額	△570,938	189,862
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,881,772	898,099
現金及び現金同等物の期首残高	14,445,204	22,694,593
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,326,976	23,592,693

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は平成29年2月14日開催の取締役会において、当社および当社グループ会社従業員の労働意欲の向上や従業員の経営参画意識を促し、かつ従業員の福利厚生制度の拡充を目的とし、自社の株式を従業員に交付する制度である信託型の従業員インセンティブプラン「株式付与E S O P信託」の導入を決議いたしました。

(1) 取引の概要

本制度では、株式付与E S O P (Employee Stock Ownership Plan) 信託、(以下、「E S O P信託」と称される仕組みを採用します。E S O P信託とは、米国のE S O P制度を参考にした従業員インセンティブプランであり、E S O P信託が取得した株式を、予め定める株式給付規定に基づき、一定の要件を満たした従業員に対し交付するものであります。

本制度に係る会計処理については「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成27年3月26日)を適用しております。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の当第3四半期連結会計期間における帳簿価額および株式数は、89,890千円、98,134株であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	建設関連 製品事業	自動車関連 製品事業	ホテル事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	35,235,279	6,963,996	5,204,026	925,188	48,328,490	—	48,328,490
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,705	—	1,705	△1,705	—
計	35,235,279	6,963,996	5,205,732	925,188	48,330,196	△1,705	48,328,490
セグメント利益又は 損失(△)	2,792,681	808,549	501,863	△22,681	4,080,412	—	4,080,412

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	建設関連 製品事業	自動車関連 製品事業	その他の 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	37,180,143	6,876,709	738,265	44,795,118	—	44,795,118
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	37,180,143	6,876,709	738,265	44,795,118	—	44,795,118
セグメント利益又は 損失(△)	2,956,822	613,105	△92,248	3,477,679	—	3,477,679

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3 報告セグメントの変更に関する事項

ホテル事業は前連結会計年度において事業譲渡を行ったため、報告セグメントから除いております。